

日没前後の交通事故死 大幅増加

作業中の事故で、高齢男性2人死亡

- ① 耕運機が横転、下敷きになり、死亡
- ② 脚立から地面に転落、死亡

2016年10月20日(木)7時55分

18日、長野県内で高齢の男性が農作業中などに相次いで事故に遭い、死亡した。  
同日午後5時ごろ、農業の男性(81)が自宅近くに所有するリンゴ畑で、操作中の耕運機が横転し、その下敷きになり死亡した。  
同日午後4時ごろ、無職の男性(90)が自宅敷地内で庭木の手入れをしていた際、脚立から地面へ転落し死亡。

気のゆるみ スピード出し過ぎていませんか？

交差点進入時は・・・

- 交差点には、必ず「人」や「自転車」や「車」がいる
- 相手は、「避けない」、「止まらない」・・・かもしれない

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

子供・高齢者は、動く赤信号！

土・日・祭日は、部活の小・中・高校生の自転車に注意しましょう！

交差点 トレーラーはみ出し、右折待ち車に衝突、止まらず5台に次々衝突  
運転手死亡、『事故が起きる前に体調に異変か？』

[2016/10/19]

19日午後0時半すぎ、茨城県の国道の交差点で、直進していたトレーラーが対向車線にはみ出し、右折をするために停車していた乗用車に衝突しました。トレーラーは止まらずに後続の車など5台に次々に衝突し、あわせて7台が絡む事故になりました。この事故で、トレーラーを運転していた男性(56)が死亡したほか、ほかの車を運転していた男性2人が軽いけがをしました。警察は、死亡した男性に目立った外傷がないことから、事故が起きる前、男性の体調に異変が起きた可能性があるとみて、死因と事故の関連などを調べています。

踏切事故 遮断機・警報機のない踏切で列車と車衝突 車の男性2人軽傷

◇踏切手前は、確実な、『一旦停止』と、左右の安全確認◇

2016年9月29日(木)14時14分

29日午前10時50分ごろ、岡山県のJRの踏切(警報機、遮断機なし)で、普通列車(1両編成、乗客約20人)と軽乗用車が衝突した。車は横転し、男性2人が軽傷もよう。列車の運転士男性(35)と乗客にけがはなかった。JRによると、運転士が約50メートル手前で踏切の車に気づき、ブレーキをかけたが間に合わなかった。列車は現場に停車し約1時間20分遅れた。

午後6時 道路の端を歩いていた小学生  
後ろからはねられ、意識不明の重体、ひき逃げ事件で捜査

2016年10月19日21時33分

19日午後6時15分ごろ、和歌山県の国道で、歩いていた小学校5年の男児(10)が車にはねられ、頭を強く打って意識不明の重体となった。車はそのまま走り去り、県警はひき逃げ事件として調べている。警察によると、男児は自転車を押していた兄(15)と並んで道路の端を歩いていたところ、後ろから来た車にはねられたという。兄にけがはなく、「黒っぽい小さな車だった」と話しているという。

午後3時 美笛 工事による交通規制  
トンネル手前、停車中の車に観光バスが追突、前の車に玉突き、6人ケガ  
◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇  
◇前方で・・・何が起きるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

(2016/10/19-20:22)

19日午後3時25分ごろ、千歳市美笛の国道276号で、観光バスと乗用車2台が絡む事故があり、バスの乗客2人と乗用車の運転手ら男女計6人が軽傷を負った。千歳署によると、工事による交通規制のためトンネル手前で停車していた乗用車に観光バスが追突し、さらに前の車と玉突き衝突したとみられる。観光バスは団体客41人を乗せ、伊達市方向に向かっていたという。

信号交差点 横断中の72歳の女性 車にはねられ、重体

2016年10月8日 00:18

7日午後2時40分ごろ、栃木県の信号・横断歩道のある国道交差点で、道路を歩いて横断していた、会社員女性(72)が右から来た、販売業男性(36)の乗用車にはねられ、頭などを強く打って意識不明の重体。